



# UNNAN COMMUNITY HIGH SCHOOL

雲南コミュニティハイスクール

多様性と温もりの中から学び合う  
日本一チャレンジに優しい教育環境



# スペシャルチャレンジJr.プログラム

スペシャルチャレンジJr.プログラムは、雲南の未来をひらく高校生の特別なプログラム。雲南の温もりの中で学び合いながら、自分らしいプロジェクトに挑戦し"自己効力感"を育みます。



## 親子向け棚田ツアー企画

親子で楽しみ、リフレッシュできるようなバスツアーを企画！棚田の魅力をもっとたくさんの人に知ってもらいたいと考えていました。



## 棚田ツアー中止

コロナウィルス感染拡大の影響で、ツアーは中止。ずっと準備を進めてきたので、今後自分は何をしていくのかとても悩みました。



## 米粉パン販売企画

直接訪れなくても棚田について知ってもらう方法はないかと考え、私の大好きな「米粉パン」を山王寺の棚田米を使って販売できないかと思いつきました！



## 米粉パン販売に向けて

大東町にあるパン工房 米風香さんに協力していただけることに！打ち合わせと試作を何度も繰り返し、なんとか完成。パンの袋に貼るシールをデザイナーさんに考えていただくなど、たくさんの人と関わって嬉しかったです！



## 米粉パン販売成功

海潮温泉 桂荘さんの場所をお借りして、ミニ食パンを販売。予定よりも多く70個のパンが売れました！たくさんの人に棚田について知ってもらえて嬉しかったです。協力していただいたみなさんありがとうございました！

「山王寺棚田プロジェクト」は大好きな地元の景色を盛り上げたいと始めたプロジェクトです。日本の棚田百選にも選ばれている山王寺の棚田をより多くの人に知っていただけるよう、PR活動を行っています。

最初に声をかけてくれた時は嬉しかったです。

たくさんの地域の人に協力してもらえてよかったです！

私は家の田んぼを手伝っていたり、幼稚園に通うバスから風景を見ていたり、小さい頃から山王寺の棚田に親しんでいました。

あなたのことは小さい頃からよく知っていたので、最初に声をかけてくれた時は本当に嬉しかったです。

棚田を多くの人に知ってもらうためには、まず自分が棚田について知らなければいけないと思い、11個の質問を考えました。でも、錦織さんには、自分が想定していた以上のことを教えていただきました(笑)。

地元の子が地域のために何かやりたいという、こんな有難いことはめったにないと思いました。ぜひ助けになればいいなという気持ちが湧きました。

無事に、米粉パンは販売会で多くの人に買っていただき大成功でした！

もちもちして大変美味しかったです。地域の人と高校生が一緒になって活動する場があることは本当に大事なことです。チャレンジする姿は、私たちも若い人から見習わなくてはいいけませんね。

このプロジェクトをたくさんの地域の人に協力してもらえてよかったです！この経験をパワーにして、これからも頑張ります！

失敗して初めて得られることがたくさんあると思います。一生に一度しかない人生ですからいろんなことにチャレンジしてみてください！

海潮交流センター 錦織 忍さん

# 雲南式探究

雲南式探究は、自分を知り、地域(他者)から学び、社会(誰か)のために行動することを体感するプログラムです。

大東高校・三刀屋高校では下記プログラムの「I・II・III」を1年生で、「IV・V」を2年生で取り組んでいます。掛合分校では、地域の方々と協働し、米作りを通じた魅力発信に取り組んでいます。



I.自己理解探究プログラム

step 03

## 学びを共有する



III.自己表現探究プログラム



三刀屋高校での取り組みの様子

step 05

## 学びを深め、伝える

Finish!



V.探究アワードプログラム

step 01

## 自分を深く知る



Start!!

step 02

## 地域を深く知る



II.地域理解探究プログラム

step 04

## アクションを通じて地域パートナーを笑顔にする

雲南式探究で身に付ける力2

身近な人のために行動できる力  
(社会での行動力)

「地域パートナーを笑顔にする」ことを通じて、誰かのために行動できる力の向上を目指します。



大東高校での取り組みの様子



IV.地域パートナー探究プログラム

探究プログラムが進行中

### 三刀屋高校 掛合分校

Mission

宇山の魅力を伝えよう!



地域の方に教わりながらの田植え!



魅力のPRに向けた作戦会議!



地域の方に感謝とPRアイデアをプレゼン!



いよいよ稲刈りをして販売へ!



雲南オリジナル!

### 雲南式探究ハンドブック

雲南式探究では、オリジナル教材を活用して取り組んでいます。



大東高校 教諭  
錦織 剛 先生



高校生にどのようなことを意識して取り組んでもらいたいですか?

探究学習では、WillとSkillを融合させることを意識してほしいと思います。そのことが将来、自分の好きなこと、やりたいことを見つけたときの学び方の土台になるはずです。そして、自分自身に適したゴールへの向かい方を試行錯誤しながら見つけていってほしいと思います。

単年

感受性豊かな高校2年生を  
地方の異なる文化に触れ、学ぶ1年間。

部活動など、自分のやりたいことに  
どっぷり浸かる3年間。

3年

下宿の一日を教えます！

まち親さんの暮らしはどんな感じ？

## 起床 ① 7:00



身支度を済ませてリビングに行くと、テーブルの上にご飯があります。日替わりのパンと、ハム、目玉焼きが鉄板。おばさんの手作りのブルーベリージャムヨーグルトが毎朝の楽しみです！

剣道に打ち込んでいます。



## 学校 ② 9:00-19:00

私たちが力を入れているのは部活動！大東高校では、ソフトボール・バドミントン・空手・剣道・野球…とたくさんの部活動で頑張る仲間がたくさんいます。

ソフトボールに夢中です！



## まち親さんと生活する 高校生にインタビュー！

剣道に力を入れたいという思いから大東高校に入学した彼女。雲南に来て驚いたのは「風景がとてもきれいなこと」と言い、好きな写真を活用して魅力を発信するプロジェクトにも取り組んでいます。



## 登校 ③ 8:00

学校までは、自転車で10分弱くらい。大東の有名な蛍が見られる「赤川」沿いを通ります。近所のいろんな人が「おはよう」と声をかけてくれます。



## 夜 ④ 20:00

1日ヘトヘトで帰ってきたら、お風呂とご飯を済ませます。平日は夜遅くになってしまうけど、休日は下宿のみんなで食べます。特におばさんの五目ご飯が美味しくて、誕生日にリクエストしたくらい！

ご飯がおいしい



## 最初は緊張しなかった？

最初はとても緊張しました！だけど、まち親さんのおもてなしが嬉しくて、すぐに馴染みました。今ではたまに一緒にご飯を作ったり、「部活の調子はどう？」と気にかけてくれたり、親のように接してくれます。



## 下宿してみても自分が変わったと感じることは？

先日実家に帰ったときに、2つ下の妹に「優しくなったね」「丸くなったね」と言われました(笑)。あとは自分で決めることが多くなったこと。下宿生活ではお風呂や勉強の時間を自分で決めて取り組むことが基本です。

## 下宿して身についた力は？

親から離れてみて、親のありがたさを感じるようになりました。今まで当たり前に行ってもらっていたことが当たり前じゃないことに気づきました。

## 休日の過ごし方は？

午前中は部活、午後は自由に過ごすことが多いです。ランニングに行ったり、友達と木次線に乗ってお出かけしてみたり。雲南は広いので、市内でもプチ旅行気分です！

## まち親さんとの生活は？

笹巻きとか方言とか、同じ島根県でも文化の違いに驚きました。面白い！また、あるとき、雲南市内を走るバスに乗ろうと誘われて、一緒に大東町を1時間ほどかけて回りました。一歩間違えれば落ちるようなところを通ったり、山あいの棚田を見たり、地域のことを教えてくれます！

文化の違いが面白いです！



### まち親さんの声

卒業しても、タケノコや新米など、季節物を送ったり、ふらっと遊びに帰って来たり、繋がりが続いていることが嬉しいです。下宿で関わった子との関係性は大事にしたいと思っています。

### まち親さんの声

なるべく家族同様の食事を心がけています。1週間に1回は一緒に食事をして、共通の趣味である野球の話をしながら過ごしています。賑やかでいいですね！



## チャレンジし続ける先輩たち

「**地元が好きであることは、自分を好きになることにつながるのではないかと考えています!**」

「地元が好きで関わりたい」という同年代の仲間を増やしていきたいです! 地元が好きであることは、自分を好きになることにつながるのではないかと考えています。僕も、地元を守るために力をつけてゆくゆくは戻ってきたいです。

そのためには、自分の目的を果たそうとしている人、視座と熱量が高く、行動が伴っている人と一緒に働きたいと思っています。そう思えたのも、島根で出会ったカッコいい人たちのおかげです!

目の前のことを一生懸命やってほしいです。そして、1人で抱え込まずに人に頼ること。話を聞いてくれる人は必ずいます。乗り越えれば、必ず自分の糧になります。

PROFILE

**上田 航平**さん

三刀屋高校卒業生。  
神戸大学大学院で農村経営学を学ぶ。  
地元が大好きで、大学で出会った仲間と雲南のオンラインツアーも開催!

雲南コミュニティハイスクールコンソーシアム

# UCHC



UCHCとは、  
雲南コミュニティハイスクール<UCH>を実現するための  
**地域・学校一体型共同事業体**です。

地域には、  
**個人、地域団体、NPO、企業、行政(雲南市・島根県)**  
など、様々な主体が含まれています。

※UCH=雲南市内の高校世代が過ごす全ての時間と空間が学び舎という考え方



## 5つの推進テーマ

01



**個別最適な**  
教育環境づくり

02



**多様な**  
教育環境づくり

03



**地域協働した**  
教育環境づくり

04



**主体性を育む**  
教育環境づくり

05

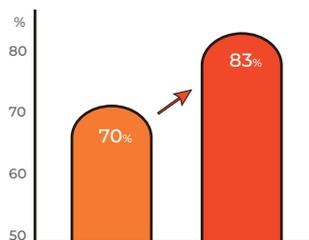


**探究的な学びの**  
教育環境づくり



雲南市内高校生の  
**90%以上が、**  
雲南市を好きと回答

(2020年度取得データ)



雲南市は  
**チャレンジしやすい**  
70% → **83%**

(市内高校生 2020年度4月-3月比較データ)